

平成29年度 学生による政策提案事業実施要領

1 目的

学生の意見を生かした市政を推進するため、学生からの政策提案を募集する。

学生が政策を提案することにより、地域が抱える課題について理解を深め、自分自身の研究、就業、人生設計について考える機会とする。

2 テーマ

「選ばれるまち快適安心居住都市 いみず」

射水市まち・ひと・しごと創生総合戦略に関連し、「住んでみたい」「住み続けたい」と感じられる魅力ある市としてあり続けるために取り組んでいく政策についての提案を募集する。

提案内容は、

(1) 学生が射水市について調査した内容に基づいた課題提起とその解決策
(フリーテーマ)

(2) 射水市が提示した課題に対する解決策
(別紙に具体的に例示)

のいずれかとする。

3 応募資格

- ・富山県内の大学、短期大学、高等専門学校に在籍する学生
※グループ（ゼミ、サークル等）、個人どちらでも可

4 応募方法

(1) 応募受付期間

平成29年11月6日（月）～12月8日（金）

(2) 提出書類

別紙様式第1号～第3号及びその他参考となる書類

郵送、電子メールどちらでも可（データ容量が大きい場合は郵送での提出）

ただし、様式第1号～第3号については、データを提出する。

(3) 応募書類の提出、問い合わせ先

射水市企画管理部政策推進課

〒939-0294

射水市新開発410番地1

電話0766-51-6612

FAX0766-51-6646

メール seisaku@city.imizu.lg.jp

5 提案審査

(1) 審査会

提案内容について審査会（プレゼンテーション）を公開で実施する。

日時：平成30年1月中旬（予定）

場所：

- ・審査会は公開で実施する。
- ・発表時間は10分とする。
- ・優秀な提案について表彰する。
- ・事前に書類審査を行う。
- ・審査会プログラムに発表者のグループ名及び氏名を掲載し、公表する。

(2) 審査基準

- ①独創性があるか
- ②本市が抱える課題を的確につかんでいるか
- ③提案内容について
 - ・有効性
 - ・実現性
 - ・費用対効果を踏まえたものになっているか。

6 提案の活用

優秀な提案は次年度以降の実施に向けて検討する。

7 その他

提案内容、審査会などは原則として、市のホームページなどで公開する。

(別紙)

射水市の地域課題について自由に提案していくフリーテーマと射水市から依頼する具体的テーマを募集する。

担当課への問い合わせ、実地調査、聞き取り調査などの現状把握を行うものとする。

(1) フリーテーマ

No.	課 題	課題の概要	問い合わせ
	私が考える射水市のまちづくり	「住んでみたい」、「住み続けたい」と感じられる魅力ある市であり続けるためにどんな取組が必要か提案してください。結婚・子育て・教育・産業・雇用・観光・交流・環境・福祉・健康・まちづくりなど、どんな分野でも構いません。	政策推進課

(2) 射水市からの募集テーマ

No.	課 題	課題の概要	問い合わせ
1	若い女性に選ばれるまちづくりについて	人口維持のためには、若い世代、特に女性の人口を増やすことが重要である。若い女性が暮らす場所として射水市を選びたいくなるような施策について提案してください。	未来創造課
2	地産地消の推進について	射水市では、水稻だけでなくえだまめ、こまつな、白ねぎ、キャベツなど園芸作物も生産している。これらの園芸作物の生産拡大のためには地産地消が重要となるが、地産地消を推進するため自治体がすべき施策について提案してください。	農林水産課
3	万葉線の活性化について	射水市の新湊地域と高岡市をつなぐ万葉線は、地域生活路線として重要な役割を果たしている。しかしながら、その利用率は人口減少等の影響で伸び悩んでいる。 万葉線の利用者が増加し活性化するような施策を提案してください。	生活安全課
4	若者への災害対策の周知について	住民の生命、身体及び財産を災害から守るため、射水市地域防災計画が作成された。その中には、日頃から災害に備えて住	総務課

		民が実施すべき対策や心構えが記されている。 災害対策について、若い世代に効果的に周知する方法を提案してください。	
5	高齢者の買い物支援について	昔からの市街地では、食料品など日常の買い物が困難な状況に置かれている高齢者が増加している。そのような住民ニーズに自治体だけで応えるのは難しい状況にある。民間企業や関係機関と協力するような支援策を提案してください。	地域福祉課
6	祭礼行事・伝統芸能・イベントの継承について	曳山や獅子舞など魅力的な祭礼行事や伝統芸能が射水市には多数あり、地元の住民はその伝統を守り伝えるべく努力している。しかしながら、少子高齢化、人口減少により担い手不足に直面している。 伝統的な行事を盛り上げ、継承するための施策を提案してください。	(政策推進課)